



総務省

e-かわらばん近畿

近畿総合通信局

2015年11月23日

第203号 1/2

2020年に訪日外国人が日本語で困らない社会の実現に向けて「グローバルコミュニケーションシンポジウム2015」を開催

総務省では東京オリンピック・パラリンピックに向け、世界の「言葉の壁」をなくしグローバルで自由な交流を実現することをミッションとした「グローバルコミュニケーション計画」を進めており、産学官で計画を推進している「グローバルコミュニケーション開発推進協議会」、「けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会」等の共催による「グローバルコミュニケーションシンポジウム2015」が10月22日大阪市内で初めて開催されました。

開会挨拶の後、来賓の輿水恵一総務大臣政務官から、「今年の訪日外国人はすでに1700万人を超えており、多言語音声翻訳システムの社会実装は重要な政策となっています。関西からグローバルコミュニケーションを広げていきましょう」と挨拶があり、新しい多言語音声翻訳アプリ“VoiceTra”のお披露目がありました。

その後、講演に入り、富永昌彦総務省大臣官房総括審議官から「グローバルコミュニケーション計画の推進」と題し、グローバルコミュニケーション計画の進捗状況や今後の展開に向けての話がありました。

また、情報通信研究機構の河合恒先進的音声技術研究室室長からは、VoiceTraを支える音声翻訳技術と“新VoiceTra”の詳細について説明されました。

このほか、特別企画の落語家の桂三四郎氏から、VoiceTraを題材とした落語が始まると、緊張していた参加者から笑いがおこり、なごやかな雰囲気となりました。その後、多言語音声翻訳システムを活用する立場の方々から技術開発に期待する講演があり、社会実装への期待が膨らみました。

近畿総合通信局では、けいはんな学研都市で長年開発されてきたVoiceTraの早期の社会実装に向けた取り組みを行っていきます。



総務省 輿水 恵一 総務大臣政務官



総務省 富永 昌彦 大臣官房総括審議官

プログラム

開会・来賓挨拶

須藤 修(東京大学大学院情報学環・教授)

輿水 恵一(総務省 総務大臣政務官)

講演会1部

演題: グローバルコミュニケーション計画の推進

富永 昌彦(総務省 大臣官房総括審議官)

演題: “VoiceTra”(ボイストラ)を支える音声翻訳技術

河井 恒(NICT先進的音声翻訳研究開発
推進センター先進的音声技術研究室室長)

特別企画

演題: VoiceTra for pick up

桂 三四郎(落語家)

講演会2部

演題: 多言語音声翻訳システムの概要と

活用事例について

星見 昌克(パナソニック(株))

AVCネットワークス社主幹技師)

演題: 訪日外国人に向けた現状の対応方法と

多言語音声翻訳技術に期待すること

渡辺 琢太((株)ドン・キホーテ)

情報システム部兼WEB開発室)

演題: 多言語音声翻訳技術への期待

副枝 裕司(けいはんな情報通信オープンラボ研究
推進協議会グローバルコミュニケーション準備WG主査)

閉会挨拶

岡村 和男(けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
運営・研究部会部会長)

OIH スタートアップ・ピッチ2015 を開催

近畿総合通信局では、10月24日(土)グランフロント大阪において、大阪イノベーションハブ(OIH)、情報通信研究機構(NICT)と連携して、地域発のICTベンチャーの担い手となる若手人材の発掘を目的とした「OIHスタートアップ・ピッチ2015」を開催しました。

本ピッチコンテストはNICTが主催する、起業を志す全国の学生・高専生がビジネスプランを競い合う「起業家甲子園」及び全国から選出された地域発ベンチャーが集う祭典「起業家万博」の近畿地区予選としての位置づけもあり、成績優秀者にはこれらのイベントへの挑戦権が付与されます。

当日は、8チームがそれぞれのアイデアを活かしたビジネスプランのプレゼンテーションを行い、NICTのメンターである中嶋淳氏(アーキタイプ株式会社 代表取締役)、田島聡一氏(株式会社サイバーエージェント・ベンチャーズ 代表取締役社長)と、近畿総合通信局永利正統情報通信部長、(株)国際電気通信基礎技術研究所取締役萩田紀博氏の4名が審査を行いました。

各賞の受賞者は以下のとおりです。



OIH賞

「Recty」

玉田眸氏(奈良先端科学技術大学院大学) 写真左

プレゼンター (株)国際電気通信基礎技術研究所 取締役 萩田紀博氏 写真右

近畿総合通信局長賞

リアルタイム介護タクシー
検索サービス「みおつくし」
奥野健史氏 写真左

「おなかのげんじつ」
松田裕貴氏、中村優吾氏写真右2名
(奈良先端科学技術大学院大学)

プレゼンター 上原 仁 総務省近畿総合通信局長 写真左から2番目



NICT賞

「ボーダレス求人・求職オンラインプラットフォーム」
丁世蛭氏(株式会社HRDatabank(設立準備中))

写真は左から
プレゼンター 高崎 一郎氏(国立研究開発法人情報通信研究機構 理事)
田島聡一氏(株式会社サイバーエージェント・ベンチャーズ 代表取締役)
丁世蛭氏
中嶋淳氏(アーキタイプ株式会社 代表取締役)